

「建設業担い手確保」に関するアンケート

建設業界では、少子高齢化や若年層の入職減少により、人材不足が大きな課題となっています。今後、地域社会の安全・安心を支えるためには、魅力ある職場づくりや働きやすい職場環境の整備に努めていただくなど、将来の建設業を支える人材確保策の展開が急務となっています。建設業の担い手確保に向けた取組みを推進していく上で、皆さまの受止めやお考えについてお聞かせください。

会社名	
-----	--

☐に✓ 又は ____に数字や文字を記入してください。

<従業員の現状に関する質問>

Q 1 現在の従業員数についてあてはまる規模をお聞かせください。

- ☐5人未満
- ☐5～10人
- ☐10～50人
- ☐50人以上

Q 2 現在の従業員の年齢層分布について人員数をお聞かせください。

- ・10代 ____人
- ・20代 ____人
- ・30代 ____人
- ・40代 ____人
- ・50代 ____人
- ・60代 ____人
- ・70代以上 ____人

Q 3 現在の従業員の過不足感について、お聞かせください。

- ☐過剰
- ☐やや過剰
- ☐適正
- ☐やや不足
- ☐不足

Q 4 最近3年の間における従業員の採用状況について、お聞かせください。

（複数選択可）

- ☐採用した（新卒者）

次のページへ

☐採用した（有資格者／中途者）

☐採用していない

☐採用したが離職した

Q 5 従業員の採用にあたり、事業者として実施したくてもできていないものは何ですか。

（複数選択可）

☐賃金・手当の引き上げ

☐労働時間の削減・完全週休2日制の導入

☐ICT・DX導入による省力化

☐社員研修・教育制度の充実

☐明確な人事評価制度の構築

☐採用広報（SNS・Web）の強化

☐女性・高齢者向けの職場環境整備

☐産休・育休、柔軟な働き方の導入

☐特になし

☐その他（具体的に）_____

Q 6 現在の働き方について、従業員の満足度はどの程度と受止めていますか。

☐非常に高い

☐ある程度高い

☐あまり高くない

☐低い

<建設業のイメージに関する質問>

Q 7 市民における建設業に対する認識やイメージについて、御社では、どのような印象をお持ちだとお考えでしょうか。

（複数選択可）

☐給与が高く、休暇が取れる、カッコいい（きれい）、希望が持てる職業

☐家族や知人に入職を勧めたい職業

☐エッセンシャルワーカーの代表的な仕事

☐きつい、汚い、危険を連想させる仕事

☐その他（具体的に）_____

Q 8 建設業に対するイメージを改善する必要があると思いますか。

☐はい

☐いいえ

次のページへ

＜今後の対応に関する質問＞

Q 9 担い手確保に向けた取組みとして重要と思われる事柄は何ですか。

(複数選択可)

☐働き方改革

例) 週休2日制・有給取得促進、残業時間の削減、直行直帰の導入、ICT 施工(測量・写真管理・書類削減)

☐処遇・評価制度の見直し

例) 年功序列から能力・成果重視へ、明確な評価基準の設定、賃金・賞与への反映

☐若年層へのアプローチ

例) 高校・専門学校・大学との連携、インターンシップ・職場体験の受入れ、若手社員による会社説明・現場案内

☐採用チャネルの多様化

例) 自社ホームページでの仕事・現場紹介、SNS・動画(YouTube、Instagram、TikTok等)活用、ハローワーク+民間求人媒体の併用、社員紹介(リファラル採用)

☐企業イメージの改善

例) 「きつい・危険・汚い:3K」からの脱却を意識した発信、働き方・休日・給与・成長機会の見える化、施工事例や社会貢献性の訴求

☐職場環境の改善

例) 現場トイレ・休憩所の整備、空調服・最新工具の導入

☐教育・研修体制の整備

例) OJT+体系的研修の組み合わせ、若手社員向けの段階別研修、外部・技能講習への参加支援

☐資格取得支援

例) 資格取得費用・受験料の補助、勤務時間内での講習参加、資格手当・昇給制度との連動

☐多様な人材の活躍

例) 女性人材:事務・施工管理・現場補助などの役割拡大、外国人材:技能実習・特定技能の計画的活用、シニア人材:指導役・安全管理・短時間勤務

☐コミュニケーション強化

例) 定期的な面談・フォロー、メンター制度の導入、小規模企業ならではの「顔の見える経営」

☐キャリアパスの明確化

例) 技能者→職長→施工管理などのモデル提示、建設キャリアアップシステム(CCUS)活用、成長の「見通し」を示す

☐その他(具体的に) _____

Q10 Q9でチェックした事柄のうち、最も有効と思うものは何ですか。

(事柄一つ) _____

Q11 御社で上記以外に取り組んでいることなどあればぜひ、お聞かせください。

(自由記述) _____

次のページへ

Q12 御社では今後、担い手確保に向けた具体的な取組みを予定していますか。

☐ はい

☐ いいえ

Q13 担い手確保に関し、他業界の取組みに興味（関心）や連携したいなどの意向はありますか。

☐ はい

☐ いいえ

<市に期待する支援に関する質問>

Q14 担い手確保に向け、市に期待する支援について、お聞かせください。

（上位3つ）

☐ 建設業の魅力・やりがい等の情報発信に向けた広報協力支援

☐ 他業種との連携体制づくりに向けた市職員による伴走型支援

☐ 地域からの人材流出防止策とのタイアップ等、調整窓口支援

☐ 他業界の成功例を共有するための機会提供などの支援

☐ 資格取得や研修費用に対する助成などの支援

☐ 女性の活躍促進に向けた環境整備などの支援

☐ 建設業に特化した就職合同説明会の開催支援

☐ 若手・女性技術者育成への支援

☐ 中小企業向けの金融・税制支援

☐ 特になし

☐ その他（具体的に） _____

アンケートはこれで終了です。ご協力をいただきありがとうございました。